

## 概要

三陸沿岸道路「山田宮古道路」は、下閉伊郡山田町山田（山田IC）から宮古市金浜（宮古南IC）を結ぶ延長約14kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安全な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成29年度開通に向け事業中の山田宮古道路において、山田宮古道路の工事施工者で構成する「山田宮古道路安全協議会」（五十嵐洋会長：西松建設）では、降雪や日暮れの早くなる冬期にむけ、『交通安全宣言』を宣誓することを決意し、管轄する宮古警察署へ宣言書を提出しました。

## 三陸沿岸道路 山田宮古道路安全協議会による『交通安全宣言』宣誓

開催日時：平成27年12月1日（火）14：00～

開催場所：宮古市神林3-1（宮古警察署内）

主催：山田宮古道路安全連絡協議会（担当：西松建設）



▲五十嵐会長による交通安全宣言



▲宣言書を向田宮古警察署長へ



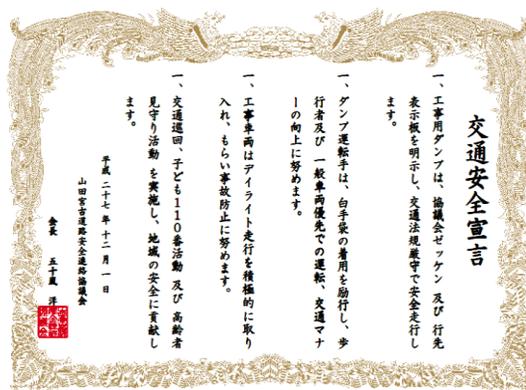
▲高柳副会長から子供110番パネル贈呈



▲署長による感謝の言葉



▲意見交換



▲交通安全宣言

### 交通安全宣言

- 一、工事用ダンプは、協議会セッション及び先行表示板を明示し、交通法規遵守で安全走行します。
- 一、ダンプ運転手は、白手袋の着用を励行し、歩行者及び一般車両優先での運転、交通マナーの向上に努めます。
- 一、工事車両はデイルイト走行を積極的に行い、入れ、もらい事故防止に努めます。
- 一、交通巡回、子ども110番活動及び高齢者見守り活動を実施し、地域の安全に貢献します。

平成二十七年十二月一日

山田宮古道路安全連絡協議会

会長

五十嵐洋

西松建設

代表者